

## 家づくりの要である住宅設計を考えてみよう（その10）

### ～ 家族の共同的な空間 ② ～

#### 2 ダイニング

ダイニングは家族の団らんの場となりやすいため、リビングとのつながりが深いが、食事の準備や後片づけなどキッチンとのつながりも深くなる。

##### (1) 基本事項

位置：リビングとキッチンとの関連が重要。

広さ：6畳以上

付属家具：ダイニングテーブルセット、食器などの収納スペース

##### (2) 形態

D：ダイニングルーム（独立したダイニング）

- ・キッチン、ダイニング、リビングの独立性が保たれ、落ち着いた空間になる。
- ・大規模の住宅に適す。

LD：リビングダイニング（ダイニングとリビングが1つになったもの）

- ・団らんの場が広く使えるが、ダイニングの空間とリビングの空間の雰囲気を変える工夫が必要。

DK：ダイニングキッチン（ダイニングとキッチンが1つになったもの）

- ・食事と調理が直結して家事の能率が極めて良く、居間の独立性も保たれる。

LDK：リビングキッチンまたはリビングダイニングキッチン（リビング・ダイニング・キッチンが1つになったもの）

- ・個々の性格があいまいになりやすいので、その対策が必要。
- ・小規模住宅に適す。

##### (3) 食事スペースのいろいろな設け方

###### 1) キッチンカウンターにつなげたダイニング

- ・食事をする人の進み具合を見ながら作れ、配膳の手間が省けるなど作業動線が短くなる。
- ・家族コミュニケーションの面からも優れている。

###### 2) モーニングカウンター

- ・忙しい時や、食事をとる人数が少ない時など便利。

###### 3) 独立キッチンの中の小さな食事コーナー

- ・忙しい主婦がちょっと食事をしたり、乳幼児がいる場合は様子を見ながら食事ができる。

###### 4) 掘りごたつのあるダイニング

- ・茶の間のように和風の感覚を取り入れた雰囲気にできる。

###### 5) 出窓を取り込んだ食卓コーナー

- ・出窓部分を食卓の一部として利用でき、食卓が広く使える。

###### 6) バーカウンターのあるダイニング

- ・ 来客のある時、夕食を楽しんだりできる。
- 7) テラスまで使ったパーティーダイニング
- ・ 週末のパーティー、バーベキューなどができる。

